

中央倉庫、トラック確保できず営業益4.7%減

Edited By LogisticsToday On 2019/05/10

中央倉庫が10日発表した2019年3月期連結決算は、売上高262億4100万円（前期比0.8%増）、営業利益15億4000万円（4.7%減）と増収減益となった。

■決算集計(見出し：年/決算期/四半期、[]：前年同期比、単位：百万円)

	19/3/通	19/3/3Q	19/3/中	19/3/1Q
	期	間		
売上高	26,241	19,894	13,191	6,656
	[0.8%]	[1.1%]	[1%]	[0.8%]
営業利	1,540	1,171	782	430
益	[-4.7%]	[-3%]	[-7.6%]	[-4.8%]
最終利	825	[-3704	[-2500	[-2346
益	4.2%]	7.4%]	0.5%]	[-0.8%]
売上高	5.9%	5.9%	5.9%	6.5%
営業利				
益率				

倉庫業部門で保管残高は増加したものの、新規保管貨物で先行費用が発生し、費用が大幅に増加し、減益要因となった。運送業部門もトラック不足の影響で取り扱いが減少した。

今期は売上高270億円（2.9%増）、営業利益17億5000万円（13.6%増）、最終利益13億円（57.5%増）を見込む。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト：<http://www.logi-today.com>

URL to article：<http://www.logi-today.com/341930>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.